

平成24年 3月22日

各 位

まちなか里山公園づくりの会
会長 山元広隆

次回(3月24日)の作業予定について

三寒四温の日頃にお彼岸のお参りが20日行われ、昨年にして大勢の子供らがお寺でお団子を拾いました。



あなたさまにはいかがお過ごしでしょうか

3月10日は、〇〇さん横の竹林の間引きしました。年度末でもあって小人数でしたが、それでも少しはスッキリしたように思います。

3月24日(予備日は4月7日になります。)は、引き続きこの範囲の竹林の間引き作業になります。

これから急速に春めいて暖かくなります。作業もはかどることでしょう。

気楽に楽しみながら、焦らずにやっていきましょう。

記

○ 立竹の間引き伐採と整理

〇〇さん宅横の間引き作業を継続します。段差の激しいところですが、気をつけて作業をしましょう。伐採後の倒竹は、1本を3分割くらいにし、枝払いをせずにそのまま作業略図の場所に積載します。

これは先にもお知らせしたとおり、道路から間引き完了した谷までの作業スペースへ竹チップを下ろすため、斜面の凹凸を埋める材料を土砂でなく、竹チップでやろうとするためです。

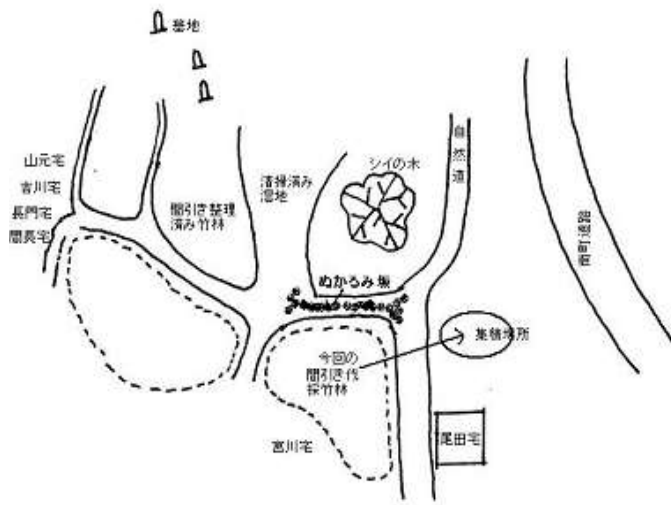
この作業終了後、〇〇宅後ろの間引き、さらには開通した道路の〇〇宅後ろ付近の間引き整理にかかります。

○ 南町側の暫定通路の除草整理

南町側斜面の山腹は現在自然道がついていますが、この付近にシイの木の大木

があります。その周辺の整理と雑木を下刈りし、さらには自然道を奥に進めます。
ナタや刈り払い機、カマ、鋸、チェーンソーも必要になりますので、用意できる

人は持参してください。（定か
ではないですが、無料間伐の話が出ています。）



作業略図

今回も竹の割れ、跳ねる小枝など
予期せぬ危険を伴いますので、顔面
防護するなど十分気をつけてくださ
い。枯竹は固く、跳ねるともろにけ
がをします。

立竹を倒すときは必ず大声か、笛
の合図で他の人に注意喚起してくだ
さい。

○ 危険回避と安全第一、前回同様十分注意して作業に当たってください。

- ・ 作業に耐え得るような上着(作業用の「ツナギ」など)を着用してください。
- ・ 水分補給、汗拭き用のタオルは各自必ず用意してください。
- ・ 頭部防護用の帽子（できればヘルメット）、目を守るためのゴーグルを着用してください。
- ・ 足元防護のための長靴や作業靴を履いてください。
- ・ 作業のための各自の機材は、忘れないよう目印をつけ、置き場所を決めておいてください。
- ・ 手袋は革製など頑丈なものを着用してください。防寒にも注意！
それでは がんばりましょう !!

～たくさんのツツジとサツキの苗をいただきました。～

〇〇さんから100本以上の苗を寄付していただきました。ありがとうございます。
どこに植えるか？、どれ
くらいの量が必要か？み
んなで早急に考えて植樹
にかかりたいと思いま
す。

これ ぜえ～んじ →

